

## 小さな RNA が未来を切り拓く②



miRNA は、遺伝子の重要な調節因子であると考えられています。miRNA inhibitor（阻害剤）はターゲットとなる miRNA の機能を阻害します。このような inhibitor として機能する核酸（AMO : anti-miRNA oligonucleotide）は、現在では様々な種類が開発されており、その重要性はますます注目されています。

▶▶ 今回ご紹介する文献も、AMO について記載されたものです。miRNA の機能的役割を、合成 miRNA を用いて調べています。miRNA の機能を阻害するために用いられる合成 miRNA inhibitor（2'-O-メチル修飾 miRNA）の標的部位におけるミスマッチの影響を評価し、その機能や効果の系統的な実験を報告しています。

一つの miRNA に対して設計された inhibitor が、他の miRNA に対してどれほど影響を与えるのか。合成 miRNA inhibitor が、より少量で効率的にデリバリーされ得るのか。本文献では、合成 miRNA が inhibitor として、大変有効に働くことが記述されています。

Specificity and functionality of microRNA inhibitors, *Silence*. 2010; 1: 10.

日本遺伝子研究所では、miRNA の合成を承ります。また文献中にも登場した、2'-O メチル(2'-OMe)修飾も承っております。

他にも、3'末端に2塩基の DNA オーバーハング(dTdT)をもつ二本鎖 siRNA、各種修飾 RNA 等の合成も受け付けておりますので、ご相談ください。

1本鎖 RNA、DNA/RNA キメラオリゴ、2'-OMe や 2'-F-RNA

⇒詳細は[こちら](#)

二本鎖 siRNA

⇒詳細は[こちら](#)